

6. 関連文献リスト

本リストは、インターネット検索サイトを利用して「荒瀬ダム」をキーワードとして検索されたものと、荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会の委員への聞き取りにより抽出した*荒瀬ダム撤去環境モニタリング調査に関する関連文献リストを表 6.1～表 6.4 に示す。

※上述方法で抽出したものであり、関連文献すべてを網羅したものではない。

表 6.1 荒瀬ダム撤去環境モニタリング関連文献リスト(物理的環境)

| No. | タイトル | 著者名 | 文献名 |
|-----|--|---|--|
| 1 | ダム撤去後に下流に形成した砂州の生物生息場機能 | 小林草平、角哲也、竹門康弘 | 河川技術論文集 第 22 巻, 2016.6 |
| 2 | 荒瀬ダム撤去後の堆積土砂の流出・堆積状況 | 大槻順朗、伊豫岡宏樹、二瓶泰雄 [他]、吉森佑介、中村俊介、鬼倉徳雄 | 土木学会論文集 B1(水工学) 72(4), I_853- I_858, 2016 |
| 3 | 荒瀬ダム下流域における河床変動伝播過程のデータ解析と数値実験 | 吉森佑介、大槻順朗、二瓶泰雄 | 土木学会論文集 B1(水工学) 72(4), I_709- I_714, 2016 |
| 4 | 荒瀬ダム撤去評価に向けたダム湛水域・下流河川・干潟の土砂動態の調査と解析 | 川崎貴志、大槻順朗、二瓶泰雄 [他]、広瀬雄太郎、吉森佑介、鼻崎拓郎、伊豫岡宏樹、鬼倉徳雄 | 土木学会論文集 B1(水工学) 71(4), I_979- I_984, 2015 |
| 5 | 荒瀬ダム下流域の土砂輸送および流れに関する研究 | 大本照憲、平川隆一 | 土木学会論文集 B1(水工学) 69(4), I_1057- I_1062, 2013 |
| 6 | 荒瀬ダム撤去影響評価に向けた球磨川及び河口干潟の土砂輸送・堆積特性の把握 | 大槻順朗、北村直也、二瓶泰雄 [他]、石賀裕明、皆川朋子、島谷幸宏 | 土木学会論文集 B2(海岸工学) 68(2), I_1071- I_1075, 2012 |
| 7 | Sediment management on the Arase Dam Removal Project | 福岡捷二、角哲也、堀内眞二 | Advances in River Sediment Research, 2013 Taylor & Francis Group, London |
| 8 | 出水時球磨川における粒径別浮遊土砂輸送特性 | 大槻順朗、川崎貴志、二瓶泰雄、鬼倉徳雄 | 土木学会論文集 B1(水工学) 69(4), I_1063- I_1068, 2013 |
| 9 | Environmental change of the fluvial-estuary system in relation to Arase Dam removal of the Yatsushiro tidal flat, SW Kyushu, Japan | Sansfica M. Young, Hiroaki Ishiga | Environmental earth sciences 72.7(2014):2301-2314 |
| 10 | Assessment of dam removal from geochemical examination of Kuma River sediment, Kyushu, Japan | Sansfica M. Young, Hiroaki Ishiga | Environmental monitoring and assessment 186.12(2014):8267-8289 |
| 11 | 河川における土砂環境と砂州地形特性－排砂バイパスダムの上下流区間における調査事例 | 小林草平、角哲也、竹門康弘 | 京都大学防災研究所年報第 60 号, 2017 |
| 12 | ダム撤去における河道管理への測量機能付監視カメラ利用の可能性 | 吉田史朗、野間卓志、藤田陽一、小林一郎 | 土木学会論文集 F3(土木情報学) 70(2), I_227- I_234, 2014 |
| 13 | 荒瀬ダムの撤去が直下流域の土砂動態および流れに与えた影響 | 大本照憲、安達幹治、平川隆一 | 河川技術論文集 第 24 巻, 2018.6 |
| 14 | Effects of a partial dam removal on riverbed topography and flow fields | Terunori Ohmoto, Kanji Adachi, Shakila Kayum and Ryuichi Hirakawa | 12th International Symposium on Ecohydraulics (ISE), S6-1-1, 2018.8 |

表 6.2 荒瀬ダム撤去環境モニタリング関連文献リスト(生物的環境)

| No. | タイトル | 著者名 | 文献名 |
|-----|--|----------------|---|
| 1 | HEPを用いたダム撤去事業における定量的影響評価 ー球磨川水系荒瀬ダム撤去事業をケーススタディとしてー | 八木裕人、つる詳子、田中章 | 不知火海・球磨川流域圏学会誌 7(1), ISSN 1881-5340, 2013.5 |
| 2 | 荒瀬ダム撤去による球磨川河口干潟の物理環境と干潟生態系への影響 ～ヒアリングによる調査結果～ | 立道大伸、大槻順朗、島谷幸宏 | 土木学会西部支部研究発表会, 2012.3 |

表 6.3 荒瀬ダム撤去環境モニタリング関連文献リスト(球磨川河口、八代海関連)

| No. | タイトル | 著者名 | 文献名 |
|-----|--|--|---|
| 1 | UAV-SfM(Unmanned Aerial Vehicle・Structure from Motion)による地形モデルの干潟ハビタット評価への適用 | 伊豫岡宏樹、浜田晃規、渡辺亮一、山崎惟義 | 土木学会論文集 G(環境) 71(7), III_131-III_136, 2015 |
| 2 | 干潮時河川水位に基づく干潟地盤高の長期変動トレンドの検討 | 大槻順朗、二瓶泰雄 | 土木学会論文集 B2(海岸工学) 71(2), I_631-I_636, 2015 |
| 3 | 八代海における底生生物分布と底質環境の特性把握 | 園田吉弘、滝川清 | 土木学会論文集 B3(海洋開発) 72(2), I_1069-I_1074, 2016 |
| 4 | 水質、底質環境特性および底生生物分布特性による八代海の海域区分 | 園田吉弘、滝川清 | 土木学会論文集 B2(海岸工学) 72(2), I_1357-I_1362, 2016 |
| 5 | 八代港内の人工干潟における環境変化とベントス群集構造 | 田中ゆう子、増田龍哉、倉原義之介、矢北孝一、滝川清 | 土木学会論文集 B2(海岸工学) 72(2), I_1411-I_1416, 2016 |
| 6 | 沿岸域の開発と再生事業に対する生物環境のレスポンスフローに関する一考察 | 倉原義之介、増田龍哉、田中ゆう子、滝川清 | 土木学会論文集 B3(海洋開発) 72(2), I_1046-I_1051, 2016 |
| 7 | 干潟生物調査のモニタリング手法の検証となぎさ線の造成による生物生息場の回復 | 五十嵐学、増田龍哉、矢北孝一、倉原義之介、田中ゆう子、滝川清 | 土木学会論文集 B3(海洋開発) 71(2), I_898-I_903, 2016 |
| 8 | 八代港における「なぎさ線回復」現地試験に関する研究 | 増田龍哉、御園生敏治、山下健太郎、倉原義之介、田中ゆう子、西本英明、矢北孝一、滝川清 | 土木学会論文集 B2(海岸工学) 70(2), I_1246-I_1250, 2014 |
| 9 | 人工干潟における生態系のモニタリング手法に関する検討 | 倉原義之介、増田龍哉、御園生敏治、田中ゆう子、滝川清 | 土木学会論文集 B3(海洋開発) 70(2), I_570-I_575, 2014 |

表 6.4 荒瀬ダム撤去環境モニタリング関連文献リスト(工事関連)

| No. | タイトル | 著者名 | 文献名 |
|-----|--|------------------------|-------------------------|
| 1 | 熊本県荒瀬ダム撤去工事に伴う出土木の調査研究 (その1 調査地点の概要と健全度評価) | 原忠、三村佳織、加藤英雄、平田晃久、三井幸成 | 土木学会第 70 回年次学術講演会, 2015 |
| 2 | 熊本県荒瀬ダム撤去工事に伴う出土木の調査研究 (その2 縦圧縮強度特性) | 三村佳織、原忠、加藤英雄、平田晃久、三井幸成 | 土木学会第 70 回年次学術講演会, 2015 |
| 3 | 熊本県荒瀬ダム撤去工事に伴う出土木の調査研究 (その3 曲げ強度特性) | 加藤英雄、原忠、三村佳織、平田晃久、三井幸成 | 土木学会第 70 回年次学術講演会, 2015 |